

***国外宣教 祈りの課題* 2023年9月 (この課題を祈禱会などでぜひご活用ください)**

<p>タイ <small>こうのあきら みちよ</small> 河野晃・美千代</p> <p>バンコク BGIS</p> 	<p>晃先生の首の治療とリハビリが守られるように。訪問とオンラインも含めた宣教報告が守られるように。バンコクGrace Churchの伝道の働きが祝されるように。特に働き人が不足している教会学校にふさわしい人材が与えられるように。河野先生ご家族の健康のために、お祈りください。</p>	<p>タイ <small>はせべあいみ</small> 長谷部愛実</p> <p>(委託派遣宣教師) チェンマイ 日本語 キリスト 教会</p> 	<p>在住邦人キリスト者の家族、在住邦人の救いのために日本語教会が用いられるように。日本へ本帰国した信徒家族、長期帰国からチェンマイに戻った子どもたちの再適応のために。ミャンマーへの支援と宣教に取り組むヘbron・プロジェクトのために。長谷部先生の健康のために、お祈りください。</p>
<p>ブラジル <small>はまだけん ようこ</small> 浜田献・陽子</p> <p>ブラジル アライアンス キリスト 宣教教会</p> 	<p>7月23日に受洗された上野秀さん(91歳)の健康と信仰の歩みのために。8月から始動したサッカー伝道の働きのために。訪問伝道(インクラ地区とヴァルゼンボニータ)が更に祝されるように。弓削さん(103歳)の信仰のために。浜田先生ご家族の健康のために、お祈りください。</p>	<p>世界のために</p>	<p>世界の指導的立場に置かれている人たちのために。知恵と主に対する畏怖の心をもって世界を導くことができるように。物価高やインフレによって生活が困窮している人々のために。紛争地域の子どもたちが選択肢を奪われ戦闘へと駆り出されないように。平和の構築のために、お祈りください。</p>
<p>アジア21の国々を覚えて (新たな派遣に向けて:今までに派遣されたことのない国々)</p>	<p>教団の今までの歩みの中でまだ宣教的関わりをもていない国々のために共に祈りましょう。<フィリピン、シンガポール、インド、(韓国、)ミャンマー、カンボジア、東ティモール、スリランカ、バングラデシュ、パキスタン、DPRK、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ブータン、モルディブ></p>	<p>中国</p>	<p>異常気象の影響が至る所でみられているようです。被災地に向けて家庭教会が支援活動を展開しています。その活動が守られ、必要などころへと迅速に届けられるように。ネット環境の取締が急速に厳格化されているようです。その中でも御国のわがが滞ることなく前進しますように、祈りましょう。</p>
<p>— マレーシア — フィールド・ズームアップ(※)教会形成・アジア21、そして世界へ…</p>			<p>国外宣教委員会</p>
<p>人口:3270万人 クリスマン人口:9.2%(2010 est.) 祈りの課題 イスラム教が国教でマレー系住民の多くがイスラム教徒である。信教の自由は保障されているが、一つの州を除きイスラム教徒の他宗教への改宗は禁止されている。イスラム教徒以外の人々の中で福音が受け入れられ、教会は成長している。マレーシアの教会が、イスラム教徒を初め、伝道が困難な人々に、良き証しができるように祈ろう。</p>			<p>「見よ。主を恐れること、これが知恵であり、悪から遠ざかること、これが悟りである。」(ヨブ記28:28)主を恐れることが全世界の民に広まり浸透するように、そのためにもキリストの福音宣教が推し進められ、日々キリストと出会う人が起こされるようにと祈り願います。わたしたちも自らが置かれている所で祈りつつ、このお方を恐れつつお伝えしていきましょう。</p>

(※)フィールド・ズームアップの祈禱課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータは外務省HP及びCIA The World Factbookを参照。